

用語解説

用語	説明
アルファベット・数字	
A I	Artificial Intelligence の略。人工知能のこと。
E Cサイト	インターネット上で商品を販売する Web サイトのこと。
D X（デジタルトランスフォーメーション）	企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データやデジタル技術を活用して、製品やサービス、ビジネスモデルを変革し、提供価値の方法を抜本的に変えること。
I C T	Information & Communications Technology の略。情報や通信に関する技術の総称
I o T	Internet of Things の略。「モノのインターネット」とも呼ばれ、様々なモノがインターネットに接続し、相互に情報を交換する技術のこと。
M a a S	Mobility as a Service の略。出発地から目的地までの移動方法について、アプリケーションソフト等を活用し、複数の交通手段を最適に組み合わせた交通経路検索や予約、決済等を可能とするサービス
R P A	Robotic Process Automation の略。A I（人工知能）等の技術を用いて、業務効率化・自動処理を行うこと。
S N S	Social Networking Service(Site)の略。参加者が共通の趣味や嗜好、居住地域、出身校等を元に様々な交流を図ることができる個人間の交流を支援するサービス（サイト）のこと。
Z E V	走行時にC O ₂ 等の排出ガスを出さない電気自動車や燃料電池自動車のこと。
3 R	ごみを減らし、循環型社会を形成するためのキーワード。第1に「ごみの発生抑制＝リデュース（Reduce）」、第2に「再利用＝リユース（Reuse）」、第3に「再生利用＝リサイクル（Recycle）」であり、各頭文字をとって「3 R」と称する。
あ行	
アウトリーチ	支援を必要とする方からの相談等を待って支援を開始するのではなく、支援者等が支援を必要とする方のもとに訪問するなど、能動的に出向くこと。
一時保育	区内にお住まいで、買い物・通院・就学・介護などにより家庭での保育が一時的に困難となった就学前のお子さんを、保育所等でお預かりする事業

用語	説明
エリアマネジメント	地域における良好な環境や地域の価値を維持・向上させるための、住民・事業主・地権者等による主体的な取組
か行	
介護予防	高齢者が、いつまでも健康で要介護状態にならないように日頃から予防すること。
学習指導要領	児童・生徒が全国のどこにいても一定水準の教育を受けられるよう、学校が編成する教育課程の大綱的基準として、国が学校教育法等に基づいて定めるもの。小学校学習指導要領は平成 29 年、中学校学習指導要領は平成 30 年に改訂・公示された。
学校教育総合システム	教職員が児童・生徒の情報管理や成績処理等に使用する校務事務システムや、児童・生徒の学習活動において使用するシステムの総称
緊急医療救護所	大規模災害により多数の傷病者が発生した際に、発災後おおむね 72 時間の間に病院前に開設する救護所のこと。主にトリアージ（傷病者の振り分け）や応急処置、搬送や医薬品の調剤等を行う。
健康経営®	「健康経営®」とは、「企業が従業員の健康に配慮することによって、経営面においても大きな成果が期待できる」との基盤に立って、健康を経営的視点から考え、戦略的に実践することであり、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。
子ども未来プラザ	妊娠期から成人するまでのすべての子どもとその家庭に寄り添い、切れ目のない支援を実現するための重要な柱の一つとなる施設
さ行	
市街地再開発事業	都市における土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新を図るため、都市再開発法に基づき、市街地内の老朽木造建築物が密集している地区等において、細分化された敷地の統合、不燃化された共同建築物の建築、公園、広場、街路等の公共施設の整備等を行うこと。
食品ロス	食べ残しや賞味期限切れ等により本来食べられるにもかかわらず捨てられてしまう食品のこと。
成年後見制度	認知症、知的障害、精神障害などにより物事の判断能力が不十分な方を対象に、本人を法律的に保護し、支えるための制度

用語	説明
創業塾	区内で創業するために役立つ4つの知識（経営・財務・人材育成・販路開拓）を学べる講義とグループワークを行う。産業競争力強化法に基づく「特定創業支援等事業」として、国からの認定を受けて実施している。
な行	
ネウボラ	フィンランド語で助言やアドバイスを受ける場所を意味し、妊娠初期から就学前まで、かかりつけの専門職（主に保健師）が担当の母子、家族全体に寄り添い支えるしくみの総称
は行	
フレイル	加齢によって心身の活力（筋力、認知機能、社会とのつながりなど）が低下した状態
や行	
やさしい日本語	日本語に不慣れな外国人にも分かりやすいよう、簡易な表現や文法を用いた日本語のこと。
ヤングケアラー	本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを、日常的に行っている子どものこと。
ユニバーサルデザイン	ある特定の人のためではなく、年齢・国籍・性別・身体的能力等の違いを越え、全ての人が暮らしやすいように、まちづくり・ものづくり・環境づくりを行っていきこうとする考え方
ゆりかご面接	妊娠届出時に保健師・助産師などの専門職と面接し、妊娠期から子育てのサポートプランを作成する取組
ら行	
リスキリング	新しい職業に就くために、あるいは、今の職業で必要とされるスキルの大幅な変化に適応するために、必要なスキルを獲得すること。
わ行	
わくわくチャレンジ広場	主に放課後に小学校の施設を利用し、地域の方の見守りの下、子どもたちが安全に過ごせる居場所をつくる事業

